



## 第 22 回 東京エリア Debian 勉強会 事前資料

Debian 勉強会会場係 上川純一\*

2006 年 11 月 19 日

---

\* Debian Project Official Developer

# 目次

|     |                                    |    |
|-----|------------------------------------|----|
| 1   | Introduction To Debian 勉強会         | 2  |
| 1.1 | 講師紹介 . . . . .                     | 2  |
| 1.2 | 事前課題紹介 . . . . .                   | 2  |
| 2   | Debian Weekly News trivia quiz     | 4  |
| 2.1 | 2006 年 XX 号 . . . . .              | 4  |
| 3   | 最近の Debian 関連のミーティング報告             | 5  |
| 3.1 | 東京エリア Debian 勉強会 21 回目報告 . . . . . | 5  |
| 4   | パッケージングについて                        | 6  |
| 5   | sid を日常環境として使うための注意                | 7  |
| 6   | bugreport 論                        | 8  |
| 7   | グループワーク                            | 9  |
| 8   | 次回                                 | 10 |

# 1 Introduction To Debian 勉強会

上川純一

今月の Debian 勉強会へようこそ。これから Debian のあやしい世界に入るという方も、すでにどっぴりとつかっているという方も、月に一回 Debian について語りませんか？

目的として下記の二つを考えています。

- メールではよみとれない、もしくはよみとってられないような情報を情報共有する場をつくる
- まとまっていない Debian を利用する際の情報をまとめて、ある程度の塊として出してみる

また、東京には Linux の勉強会はたくさんありますので、Debian に限定した勉強会にします。Linux の基本的な利用方法などが知りたい方は、他でがんばってください。Debian の勉強会ということで究極的には参加者全員が Debian Package をがりがりを作りながらスーパーハッカーになれるような姿を妄想しています。

Debian をこれからどうするという能動的な展開への土台としての空間を提供し、情報の共有をしたい、というのが目的です。次回は違うこと言ってるかもしれませんが、御容赦を。

## 1.1 講師紹介

- 上川純一 宴会の幹事です。

## 1.2 事前課題紹介

今回の事前課題は「Debian 勉強会で知りたいこと、今日の質問」というタイトルで 200-800 文字程度の文章を書いてください。というものでした。その課題に対して下記の内容を提出いただきました。

### 1.2.1 山下さん

Debian 勉強会で知りたいことは、メーリングリストや IRC では普段聞けない、裏事情など。8 月に東京で参加したときに、みなさんがときどき、ぼそつと言われる発言が非常に参考になったので。

気になっていた事なんですが、Windows 上の Eclipse に比べて、Debian 上の方が若干重たく感じます。Java 関係の問題だと思うのですが、今後、関西での Debian 勉強会の頻度について。

### 1.2.2 谷口さん

普段、windows をメインに使ってしまして、サブとして redhat、fedora、vine などの redhat 系の os あるいは freebsd を使っている、あるいは使ったことがあるのですが、debian を使ったことは無く、debian の知識はほとんどありません。本勉強会で debian の特徴やその良さについて知ることが出来ればと思っています。特にパッケージ関連の話について詳しく知りたいです。質問に関しては、その場で気になった点を質問させていただくと思います。

### 1.2.3 岩本さん

debian では etch から文字コードが UTF-8 が標準になると聞いております、UTF-8 化によるメリット、デメリットやインストール時やアプリケーション動作時に気をつけるべきところなどがありましたら教えていただきたく思います。

また、最近のノートパソコンに debian each をインストールするとすれば、この勉強会に参加されている方はどんな機種を選択するのかお聞きしたい。(ノートパソコン購入時の参考にしたい為。)

### 1.2.4 榎 真治さん

普段あまり Debian を使いこなせていないのですが、特有の流儀というのがあると感じております。

勉強会に参加することでそれを知る手がかりになればと思っております。

### 1.2.5 Yutaka Kametani さん

たくさんのディストリビューションがある中で、デビアンを使うメリットは何ですか？

### 1.2.6 畑中さん

研究室配属時に、Debian を使ってもらおうと先生からいわれ、とりあえず自分のコンピュータにインストールをしてみました。これが初めての純正 Debian です。他のディストリビューションにあるような GUI インストールや、GUI での apt など (実はあったらごめんなさい) がなく、Linux 初心者にはインストールさせるには、多少敷居が高いと思えました。そのあたりの開発はされているのでしょうか。

### 1.2.7 岩松さん

- Debian 開発者の開発環境 (家の PC は 15 台あって、xDSL 回線は 3 本ありますとか。) 紹介とか、いつごろ寝ているのか、机の上はどんな汚さなのか、公開できる範囲の私生活を知りたいです。
- 関西での Debian 具合  
関西出身の自分としては関西での Debian の浸透ぶりを知りたいです。

### 1.2.8 上川

今日の私の興味は、Debian 勉強会を関西で開催できるのか、どういう人がいるのか、ということを確認することです。Debian について活発に関西でもイベントなど開催されるとよいなぁ、と希望しています。

## 2 Debian Weekly News trivia quiz

上川純一

ところで、Debian Weekly News (DWN) は読んでいますか？Debian 界隈でおきていることについて書いている Debian Weekly News. 毎回読んでいるといろいろと分かって来ますが、一人で読んでいても、解説が少ないので、意味がわからないところもあるかも知れません。みんなで DWN を読んでみましょう。

漫然と読むだけではおもしろくないので、DWN の記事から出題した以下の質問にこたえてみてください。後で内容は解説します。

### 2.1 2006 年 XX 号

<http://www.debian.org/News/weekly/2006/40/> にある 10 月 31 日版です。

問題 1. Frank Küster がカーネル 2.6.18 パッケージについて発表したのは？

- A まだ安定していないけどどんどん利用してください
- B General Resolution の結果、Linux じゃないカーネルを今後利用する
- C firmware blob を Debian package に含めるようにした

問題 2. mplayer パッケージになにがおきたか？

- A NEW キュー滞在時間の新記録をさらに更新した
- B Debian unstable に入った
- C もうあきらめることになった

## 3 最近の Debian 関連のミーティング報告

上川純一

### 3.1 東京エリア Debian 勉強会 21 回目報告

東京エリア Debian 勉強会報告。10 月の第 21 回 Debian 勉強会を実施しました。Extramadura の報告、flash の紹介、および apt のプロファイリングの結果について報告しました。

今回の参加人数は 23 人くらいでした。

参加者は小林さん、柏木さん、倉澤さん、前田さん、須藤さん、武藤さん、やまねさん、野首さん、小室さん、高杉さん、えとーさん、吉田@板橋さん、八田さん、キタハラさん、ごとうまさのりさん、中野さん、ysjj さん、松山さん、河内さん、David Smith さん、Charles Plessy さん、上川でした。

まず、事前課題の紹介をしました。ネットワークの設定については、皆思うところがあるようです。GUI のツールなどが実は整備されていて、それをみんなしらないだけなのではないか？という話が出ました。また、NTLM 認証のプロキシに対応していないアプリケーションが多数あるんじゃないか、HTTPS が重要なんじゃないのか、という話が出ました。Debconf の会場が NTLM Proxy 必須で、さらにスケジュールが HTTPS RSS で流れるようになっていたら、Debian のそこらへんのサポートも改善するんじゃないか、という提案が出てみたり。

恒例のクイズ、今回 5 問しかありませんでした。Debian Weekly News が休止してしまったのです。今後クイズのネタがなくなって非常に困りますが、どうしましょう？

武藤さんが Extramadura i18n 会議について発表しました。pootle はまだ即使えるという状況ではないということとは残念ですが、今後タスクフォースとしてまとまっているとやっていこうという気概と雰囲気が感じられるので期待です。

松山さんに flash ming ネットを発表してもらいました。ming を使うことはできるのですが、結構苦戦した、という話でもりあがりました。野首さんが、ming ネットについてあつく語っていました。一子相伝の技の次世代への継承が行われているところに出くわした感じです。

上川が apt のプロファイリングのネタについて発表しました。SHA1 のチューニングについては、意外とできないものだ、という結論で終わりました。

今回宴会は「えん屋」で行いました。店はけむたかったけど、みなさんといろいろと話ができて、おもしろかったです。

## 4 パッケージングについて

岩松さん

## 5 sid を日常環境として使うための注意

上川



## 6 bugreport 論

上川

## 7 グループワーク

全員



未定です。内容は本日決定予定です。  
参加者募集はまた後程。



Debian 勉強会資料

2006 年 11 月 19 日 初版第 1 刷発行

東京エリア Debian 勉強会（編集・印刷・発行）

---